

作曲 カリキュラム

	クラス	テーマ	内 容	課題曲・参考資料
	基礎	<ul style="list-style-type: none"> ・モチーフの発展 ・センテンス作成 ・セカンドメロディ ・シーケンサー打ち込み 	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎理論を復讐しながら作曲に必要な知識、ハーモニーの基礎の学習 ・サンプルを示しながら代表的なハーモニックケードンスを用いてセンテンスを作成 ・普遍的なメロディライティングのポイントを取り入れながら作曲を行い、イントロ、エンディング、セカンドメロディなど基本的なアレンジについても学習しながら音源の作成を行う 	
	基礎	<ul style="list-style-type: none"> ・メロディ型 ・関係調への転調と回帰 ・マイナーダイアトニック ・リズム、テンポの設定 	<ul style="list-style-type: none"> ・メロディ型の転換、関係調への転調などを用いて様々な形式の曲を作曲します ・ドミナント型センテンスの色々な形を用いて様々なセンテンスを作成 ・サンプル曲をアナライズしながら、様々なケードンスやコードスケールについての学習 ・3/4、ボサノバ、サンバ、ファンク等様々なリズムやテンポを設定した作曲 	
	中級	<ul style="list-style-type: none"> ・ペントニック ・楽節毎の転調 ・部分的転調 ・連続的転調 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペントニックを用いた作曲 ・メロディに対するハーモナイズの考え方 ・様々な転調のパターンを用いたコード先行型の作曲法 ・PIVOT CHORDを用いた段階的な転調、突然転調、その他代表的な転調パターンの学習 ・慣用的なコードパターン(ラインクリシェ、ペダルポイント)等を用いた場合のメロディラインの作成 	
	中級	<ul style="list-style-type: none"> ・テンション ・POLYTONAL 1 ・4WAYストリングス ・自由課題 	<ul style="list-style-type: none"> ・テンションの連結、ポリトナー的的手法を用いたコード進行による作曲 ・コードトーンとテンションのボイスリーディングによるメロディラインの作成 ・メロディがテンションになるコード進行の研究 ・4WAYストリングスによる基礎的なアレンジの学習 	
	上級	<ul style="list-style-type: none"> ・DORIAN ・PHRYGIAN ・LYDIAN ・MIXO-LYDIAN ・4 MODES ・5 / 4 ・7 / 4 	<ul style="list-style-type: none"> ・モードを用いたメロディ、ハーモニーを学習しながら、色彩感の違うサウンドの研究 ・DRIAN, PHRYGIANのマイナー系モードの特性の研究 ・LIDIAN, MIXO-LYDIANのメジャー系モードの特性の研究 ・変拍子を用いたリズムパターンによる作曲 	
	上級	<ul style="list-style-type: none"> ・POLYTONAL2 ・VOICING ・4WAY CLOSE ・OPEN VOICING ・4TH ・U.S.TRIADS 	<ul style="list-style-type: none"> ・ポリトナー的的手法を用いたメロディの連結による作曲 ・シークエンスを用いてモチーフ毎に転調 ・メロディを規則的な音程で移動しながら行う作曲 ・自作曲を様々な楽器編成を想定し、6~7声でハーモナイズする技法 ・楽器の組合せにマッチした様々なボイスイングの形の学習 	
	応用	<ul style="list-style-type: none"> ・ジングル ・映像 ・ジャンル別の楽器編成 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な制約のある曲の作成 <ul style="list-style-type: none"> * 時間的制約 * 映像によるイメージ * 抽象的イメージ * 音楽背景 ・楽器編成に即したアレンジを考えながらの音源作成 	
	応用	<ul style="list-style-type: none"> ・組曲 ・ゲーム音楽 ・ヒーリング ・サスペンス 	<ul style="list-style-type: none"> ・自由課題(テーマの設定による作曲) <ul style="list-style-type: none"> * 四季(春、夏、秋、冬) * 出発~戦い~フィナーレ * 癒しの音楽 * 恐怖のサウンド * アバンギャルド 	

各クラスの学習期間は3ヶ月(10回レッスン)を基準としております。